

○全国各種学校協会 第19回定例総会・研修会

6月13日、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として全国各種学校協会の第19回定例総会が、委任状を含め82名の出席により開催された。来賓として赤池誠章参議院議員が挨拶を述べ、瀬尾陸奥副会長が議長に選出され、議事録署名に細野美貴理事と佐藤裕幸理事。承認された議題は以下のとおり。

【第1号議案 平成28年度事業報告】

【第2号議案 平成28年度決算報告ならびに監査報告】

【第3号議案 平成29年度事業計画案】

【第4号議案 平成29年度収支予算案】

【第5号議案 課程別設置者別部会の改編に伴う課題への対応策について】

改編に伴う課題の中で、改編後の部会の名称について、全国各種学校協会の理事会において「全国生涯学習カレッジ協会」で合意し組織委員会に提案するも、組織改編の趣旨に鑑み再度検討の要請を受けた。総会に先立って開催された理事会において再度検討したが、新たな部会の名称は「全国生涯学習カレッジ協会」としたい。今後、専修学校一般課程の学校にも加わってもらい協会の名称も含めて協議したい。新しい部会の名称が認められないのであれば、各種学校と専修学校一般課程の「課程別部会の統合」という方向性ではなく、別々にしてほしい。ということで理事会の合意が得られたと報告。この提案に関しては、特に質疑はなく、出席者全員異議なく拍手承認した。

総会終了後、「発達障がい・不登校生徒への対応について」をテーマとして研修会が開催され、松浦真澄東京理科大学工学部教養准教授・医療法人社団こころとからだの元気プラザ産業保健部スーパーバイザーが「発達障がい～その基本的理解～」をテーマに講演。続けて鍛治田千文 YMCA 学院高等学校副校長・大阪 YMCA 国際専門学校高等課程副校長が「高等専修学校での取組と実践」をテーマに講演を行った。